



横浜市立田奈小学校 学校だより

平成28年2月29日

3月号



みのたなくん

校長 二瓶 光代
Tel 045-981-0009

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/tana>

添えられた手

校長 二瓶 光代

毎年この時期になると、全学級が作った学級紹介新聞が掲示され第二校舎に続く廊下は、とても賑やかになります。この一年で子ども達がどのような学級を創ってきたかが分かり、日々の教育活動の積み重ねを感じます。

2月の縄跳び記録会には、寒い中参観ありがとうございました。その後も練習を続け記録を更新している学級があります。登校するとすぐに年上の子の技をじっと見つめ、その後自分でその技をチャレンジしている子もいます。学び続ける姿勢が育っていることをうれしく思います。

記録会で、忘れられない光景がありました。学級の心が一つになり大縄跳びに取り組んでいる時のことです。よく見ると、友達の背中に手を添えている子がいました。友達が縄に入るタイミングを手で教えているのでした。跳ぶ番になっている子は、体を前後に動かして、縄に入る頃合いを見計らっています。「入れるように。」と祈る気持ちで、私も見守りました。そして、その子は縄を何回転か見送った後、すっと縄の中に入ることができました。次に跳ぶ時も、その次も、背中には手が添えられていました。手を添えている子は、無理に強く押したからといって友達が入れるようにはならないことを知っているのでしょうか。その手は、空気を含ませるような丸い形をしていました。そこに、「背中に圧力をかけすぎないように。」という友達への気遣いや「がんばって。きっと入れるよ。」と友達の成長を信じる心が見えました。究極の支援（自分自身の力でできたと思わせる働きかけ）を行った手でした。

この一年、教師による、そして、子ども同士で数々の究極の支援が行われ、子ども達は自分に対する自信を増やしてきたと思います。学級新聞からもそのことを十分に想像することができました。地域の皆様、保護者の皆様、本年度も本校の教育活動に温かいご理解、ご協力を賜りましてありがとうございました。来年度もどうぞよろしく願いいたします。